

各会議等の実施状況報告について	提出日	令和4年1月27日
	担当課	スポーツ・生涯学習課
<p>会議名称 第2回社会教育委員会 開催日時 令和3年12月17日（金）13：30～15：05 開催場所 市民活動センター 2階 大会議室 出席者 委員：8名 事務局：5名 【計13名】 ※傍聴者なし</p>		
<p>1. 開会 2. 委員長あいさつ 3. 教育次長あいさつ 4. 会議事項</p> <p>(1) 令和3年度 各課の今後の予定事業について スポーツ・生涯学習課、文化観光課、図書館の順で各課長より説明</p> <p>委員：学校も令和2年度はコロナで色々なものが出来ず、令和3年度は工夫して色々なものを進めている途中である。西部地域センターや生涯学習講座などの利用者はどのような感じなのか。</p> <p>事務局：利用者数は各センターやアメニティなどは例年の半分程度。緊急事態宣言が明けると利用者は増えるが、コロナが流行ると利用者も減る。講座も緊急事態宣言が出ると、県外の講師の講座は中止した。地域センターの講座は中止が多くなった。生涯スポーツについては人数制限して実施している。</p> <p>委員：トヨタのカイトシステムは非常に興味深いので、申し込んでみたい。関所などの活用について改めて提案していただき、素晴らしいと思った。関所でロックを演奏する訳にはいかないかもしれないが、関所でそういうイベントが出来たら良いなど以前から思っていた。色々な条件があるので難しいと思うが、ちょっと検討していただけたらと。</p> <p>関所やまちづくり交流館の来館者が年々減っていると聞いているが、国際交流協会として活用させていただいた。外国人が日本語を勉強するだけではなく、市の歴史や文化といったところに触れていただきたいと夏に企画した。その際は職員が丁寧な説明をしていただいた。ありがとうございました。</p> <p>委員：成人式の主催、企画をするのがスポーツ・生涯学習課か。</p> <p>事務局：例年は、新成人の代表の方が実行委員となっていたが、コロナ禍以降は主にスポーツ・生涯学習課でやっている。</p> <p>委員：前回の成人式は、家族が対象だった。遠方在住だったが参加できるということで、2週間前から戻ってきていた。そのなかで、年明けにオンラインに変わってしまった。文句ではないが、皆、色々準備していたものが出来なくなってしまった。女性は振袖も用意していたので、当日着飾った。市のホームページには出身校へ集まらないように注意書きがあった。それこそ当日に、どこへ集まろうというとなり、地域の公園で振袖を着た女性とスーツを着た男性、さらに保護者も一緒にいた。写真を撮れるスポットなどがあったら良いなど。</p> <p>今回も開催する予定だが、万が一中止となった場合に、そのようなものがあると良いなど思った。</p> <p>事務局：前回は、直前まで開催について試案していた。市には式典開催に否定的な電話も多かった。</p> <p>事務局：去年はコロナの影響で、新成人だけではなく、卒業生、新入生、結婚式と全てダメになってしまった。その影響でイベントも無くなり、市内の花弁事業者も、売り上げがなくなってしまった。産業振興課では、その救済措置と併せて、新入生と卒業生向けにレンガ館で「花のアーチ」</p>		

を作った。行政と花卉事業者とタイアップして、学校にも資料を配布してもらった。何か代わりとなる記念碑のようなものですね。

委員：成人式と分かるような花であったり、そういったところで撮れたら思い出も違ったかなど。

事務局：昨年末から年始にかけて急激に感染が拡大した。私どもも開催するつもりでいたが、あまりに急激なものだったので、1月4日時点でオンライン開催とした。

他市町では撮影スポットを設けたところもあり、湖西市でも「スポットを設けましょうか」という意見が出ていたが、そのような場所に人が集まってしまう、密な状況を生み出すということ自体がどうなのかと。そのため見送らせていただいた。色々検討したなかで、前回のよう形となった。

委員：学校支援本部事業とは、どんな組織で、どんな人が関わっていて、学校に対してどのような支援をしているのか。

事務局：コーディネーターが、学校と地域のパイプ約として就いていただき、主に教頭先生が担っている業務の一部をコーディネーターに担っていただく。

昨年度までは3校だったが、今年度は8校となった。

委員：コーディネーターが外部の人との連絡調整していただいて学校も助かっているが、現在は外部の人が学校内に入れない状況が続いているので、本来の業務が中々出来ない状態である。

委員：関所の活用について、新居町のときには関所新居宿で使っていなかったか。関所の裏で、塩作りをやったような。

事務局：単発のイベントで見学だったかと。今ほど整備されていなかったとき、裏の空き地のような場所で塩作りをした。

先程の活用のことは、関所や紀伊国屋で、ジャズを奏でたりしても良い。文化財というところで難しいところもあるかもしれないが、史料であることを置いておいても良いのかなど。文化財、見学するところが点のまま、線で繋がっていない。関所も門戸を広げて活用していけるように。そうすれば更に愛着が湧くと思う。学校も見学だけではなく、授業をやってしまったも良いかと。学校帰りの子が宿題をやっても良い。もっと広げても良いと思う。

委員：牡蠣小屋についてもコロナの影響か。

事務局：コロナの影響よりも、牡蠣が不漁だった。泉町発展会、きらく市の人達がやってくれるが、一過性のイベントとなっている。それを上手に繋げていけるか、それが課題なのかなど。

委員：現在工事中の場所の窯跡について見学したが、窯は凄いなと。窯は潰すのか。

事務局：開発行為があるので、その後の工業用地となる。

委員：一基ぐらい移設して保存しては。

事務局：運動公園に古墳があるが。

事務局：それは移設ではない。

委員：少しでも皆さんに触れるようにしていただけたらと思う。

(2) 意見交換

なし

5. 閉会 副委員長